松戸工場より

松戸工場は、昭和三十一年東京都千住に建設された弊社飼料工場を松戸に移転、同時に種子工場を併置し、府県における種子及び飼料の基地として活動している工場で、府県の方々には直接のつながりがある重要な役割をもっています。

優秀な「たね」の取扱い、良質な「配合飼料」の製造と迅速確実な受渡しを任務として場員一同真剣に日々の作業に取り組んでいます。

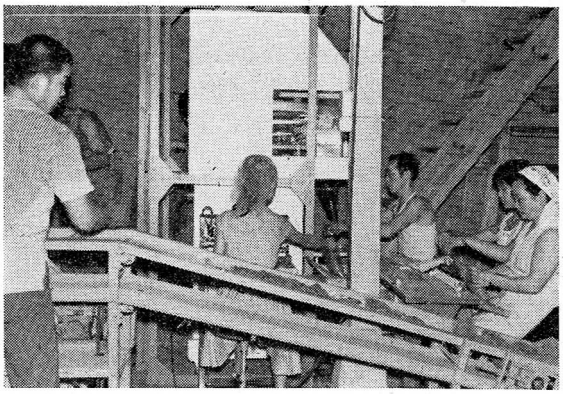
種子工場

今年はいつもの年と変った型の雨期を経て、七月半ばから一気に猛暑に見舞われ、千葉県下の一部でも七五年来最高の気温が記録されたようです。こうした外気の水銀柱の上昇をよそに、ここ松戸工場の種子倉庫では、温度二〇度(摂氏)、湿度五五～六〇%を保つ恵まれた環境下に種子が貯蔵されています。これは恒温除湿装置が設備されているからで、このため大切な種子を無事皆様のお手許にとどけることができるわけです。

良い種子を適期に、しかも安全な状態でおとどけするためには、その秤量、包装の作業を迅速にかつ慎重にしなければなりません。全国の数多い顧客様に大量の種子をこのようにおとどけするため機械化が必要です。そこで松戸工場では、種子の自動計量とポリエチレン袋使用の封緘包装など一連の装置を設備し、正確迅速に充填し御期待に添うよう作業を進めています。

「たね」は生きており、保存中の状態によっていちじるしくその生命力を失うものですから今シーズンから、一部種子についてポリエチレンによる包装を採用し、湿度に対し極端な影響を与えぬよう注意を払っています。

年間数千トンの「たね」を春二～五月、秋七～十月の期間内に皆様のお手許に届けるため発送の最盛期を迎えた今日、地元松戸駅の外に東京都内の各駅にも分散持込みを行ない、遅滞なく皆様のお手許に届けられるよう努力を傾注しています。


種子の自動計量とポリエチレン包装作業状況

配合飼料工場

工場敷地は一、六五〇平方㍍、月産能力一、五〇〇トン、飼料工場としては小型ではありますが、需要家の皆様に便利で愛される工場として奮闘を重ねています。もちろん近い将来には設備を一新する計画もありますが、最近の需要の増加に応じて取あえず質の向上を企るため、七月下旬機械の補修改良工事と鶏配飼料関係で新しい機械を増設致しました。

現在雪印乳牛用配合飼料各種、カーフミール、雪印養豚用配合飼料各種、雪印養鶏用配合飼料各種、二種混合飼料等を製造していますが、それぞれの立地条件に応じて特殊な配合設計に基づく指定配合飼料も製造致しております。

工場の日々の業務については、種子の取扱についても、配合飼料の製造に当っても、作業そのものはきわめて簡単なように思えますが、これに携る従業員の真剣な態度と責任感は、何ものよりも強く要求されなければならぬものと信じますので、毎月4Sデー(整理、整頓、清掃、清潔)を定め、整然とした環境から皆様が安心して愛す家畜に与えられる優れた自給飼料の「たね」と「配合飼料」の出荷に一層の努力を続けて行きたいと誓って、松戸工場の御案内にかえます。

読者各位の御発展を祈り、今後一層の御鞭撻をお願い致します。上京の折には自分の工場のお心算で是非お立寄下さい。

(八月中旬記　高橋)

松戸工場住所　千葉県松戸市根本字大通下
(T　松戸四二〇八)

飼料作物カラースライド

—講習会指導用、学校教材用、研究用—
(各編共送料込)

1 基礎編　一組(三〇枚入)二、〇〇〇円
2 種類・品種編　一組(三〇枚入)二、〇〇〇円
3 栽培編　一組(三〇枚入)二、〇〇〇円
4 利用貯蔵編　一組(三〇枚入)二、〇〇〇円

・各編毎に分り易い解説書が付いております。
・とくにサービス価格になっておりますので、雪たね同友会員の割引はいたしかねます。
・詳細は御一報戴ければ御連絡申し上げます。